＜北済協　安全情報＞

赤信号交差点に進入し、出合い頭に衝突する事故が、9月だけで、3件発生！

※当該事故による、死亡者は出ませんでしたが、”一歩間違えると死亡事故”につながる重大案件です

〇対人事故の約50％が、交差点で発生しています
〇交差点に進入、または通過する場合は、”注意力を最大限に”
〇”優先意識”は放棄！　横断歩道手前で、必ず”減速”、または”一時停止”

平成27年　秋の全国交通安全運動

期間：2015/9/21（月）～30（水）

＜9月30日は、「交通事故死ゼロを目指す日」＞

〇子供と高齢者の交通事故防止
〇”夕暮れと夜間”の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
〇飲酒運転の根絶
〇スピードの出し過ぎ防止

”重大事故”が多発する「薄暮れ時」に要注意

急激な明るさの低下

〇ドライバー・歩行者ともに「視界が悪く」なりがちで、最も「危険な時間帯」

2時間ごとに、15分休憩！

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！

バック時は　降りて確認　乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ　交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

”ユニック格納忘れ”　電線ひっかけ電柱破損

◆ユニック作業終了後は、完全に格納されているか確認◆

2015/09/17

15日(火)10時40分頃、札幌市白石区流通センターで、ユニックセルフ車がフォークリフトをユニックで積込後、ブームが40度位起きたままになっていることに気付かないまま出発し、空中電線にクレーンブームが引っかかり、そのまま電線が断線し、電柱は電線に引っ張られ折損し、道路脇に倒れる。

”一時停止見落とし”　信号のない交差点、出合い頭に衝突　81歳女性死亡

アルコール検出、”酒気帯び運転”で逮捕

(2015年09月17日)

１７日午前8時ごろ、富山県の交差点で、軽ワゴン車と乗用車が出合い頭に衝突しました。この事故で、軽ワゴン車を運転していた無職の女性(81)が死亡、助手席にいた夫(82)が肋骨を折るなどの重傷を負いました。現場は信号機のない交差点で、乗用車側に一時停止の標識がありました。警察は、乗用車を運転していた会社員の男性(39)容疑者の呼気から基準値を超えるアルコールが検出されたため、酒気帯び運転の疑いで逮捕しました。

＜労災事故＞　バックホーが横転、車体に足を挟まれ大けが

◆重機の積み下ろし時も、地盤の水平と操作に注意◆

2015年09月17日

16日午前11時20分ごろ、山形県の民家で、土木作業員の男性(64)の運転するバックホーが横転、男性は車体に足を挟まれ、左足首を折る大けがをした。警察によると、男性はバックホーで整地する作業を同僚3人としていた。土をならしていた男性がアーム操作を誤り、パワーショベルが右に横倒しになった。物音に気付いた現場の隣人女性(46)が119番通報した。

＜労災事故＞　ダンプ上げ、バランス崩し、4m転落、首の骨を折る重傷

2015年09月17日

16日午後2時45分ごろ、山形県の最終処分場で、会社員の男性(64)が運転していたダンプごと深さ約4メートルの穴に転落、首の骨を折る大けがをした。警察によると、男性はもがみから袋に入った焼却灰を運搬していた。処分場内に掘られた穴に焼却灰を入れようとダンプの荷台を上げたところ、ごみの一部が荷台に引っ掛かってバランスを崩し、半回転して落ちた。同僚が119番通報した。

トラック横転、後続トラックが追突　トラック4台事故、2人けが

◆前方で何が起こるかわかりません・・・”車間距離”を十分に◆

2015年9月17日

１７日午前０時半ごろ、北九州市でトラック計４台が絡む事故があり、運転手２人が軽傷を負った。高速隊によると、男性運転手(32)の２トントラックが横転。これを避けようとして、減速したり停車したりした後続のトラック計３台が追突したという。